

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	特別養護老人ホーム「谷中」					所管	福祉部 高齢福祉課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	平成 1 年度	
		[小 柱]						[終了予定]	- 年度
		[施 策]							
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立特別養護老人ホーム条例及び同施行規則						
事業対象	介護保険法に基づく要介護認定を受けた方								
事業目的	常時介護を必要とし、家庭で介護を受けることが困難な高齢者の入所施設を運営することで、常時の介護、その他日常生活に必要なサービスを提供し、高齢者の生活を支援することを目的とする。								
事業内容	常時介護を必要とし、家庭で介護を受けることが困難な高齢者の入所施設の運営。要介護度や心身の状態に応じたサービスを提供することで高齢者等の生活を支援する。 指定介護老人福祉施設(特養)の定員は50名。短期入所生活介護(ショート)の定員は6名。 なお平成28年2月～6月は特養の定員を30名に減員し運営。平成28年7月～29年3月まで大規模改修工事を実施し、当該期間は特養の運営を休止していた。								
委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容	特別養護老人ホーム谷中の管理運営						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	入所定員(ショートステイ含む)	人	56	56	56	36		
		成果指標	利用率(特養+ショート)	%	98.0	97.5	83.2	42.2	
	利用者数(特養+ショート)		人	20,000	19,925	17,047	1,382		
	決算額 (単位:千円)				58,990	61,379	58,444		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,741	3,048	1,427		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			58,991	61,380	58,444		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			62,732	64,428	59,871		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	6		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			125	25	0				
一般財源(区負担額)			62,607	64,403	59,865				
前回評価から改善した事項	平成28年度に大規模改修工事を行い、老朽化していた空調設備や給排水設備等を更新するとともに、利用者にとってより利便性の高い内装等を整備した。また、改修工事に伴う入所者の移転もスムーズに行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	大規模改修工事に伴い入所者を移転させたことにより一時的に利用率が下がったが、特養の入所希望者は依然として多く、必要性は高い。						
	効率性	3	施設の老朽化に伴い大規模改修工事を実施。工事に伴う入所者の移転の際には、施設の定員を減らし経費削減を図るなど効率的な運営に努めた。						
	手段の適切性	3	指定管理者制度に基づき、施設運営は適切に行われている。改修工事に伴う入所者の移転もスムーズに行った。						
	目的達成度	3	課題であった施設の老朽化に対しては、大規模改修工事の実施により施設の延命化を図った。施設の運営再開後は、引き続きサービスの向上に努めていく。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
本事業は常時介護が必要な高齢者の生活を支える施設サービスとして必要性の高い事業であり、高齢化の進展に伴い今後も必要性が増していくことが予想される。平成28年度に大規模改修工事を実施し、施設の延命化を図った。今後も施設の適切な施設保全に取り組みつつ、サービスの向上に努めていく。						維持			